

[08_02]情報処理教育広報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/6768424>

出版情報：情報処理教育広報. 8 (2), 1985-12. Educational Center For Information Processing,
Kyushu University

バージョン：

権利関係：



「 計 算 機 入 門 講 習 会 」 の 報 告

藤村 直美*、江口三代一*、今村 容子*

情報処理教育センターの計算機システムを使用するためにはセンターを使用して授業を行っている正規の授業を受講する必要があります。そのため学生が計算機の勉強をしたくても学部の事情や授業の時間割りの都合で本センターの計算機を利用できない場合があります。そうした熱心な学生に便宜を図るために、本センターでは下記の要領で「計算機入門講習会」を開催しました。応募者がどの程度あるか心配していたところ、予定よりもはるかに多い65名の希望者があり（表1参照）、結局、午前と午後の2回に分けて講習会を行いました。

「計算機入門講習会」の開催について（案内）

情報処理教育センターでは、正規の授業で使用する場合に限って本センターの計算機の利用を認めています。そのため計算機の勉強をしたくても学部の事情や授業の時間割りの都合で本センターの計算機を利用できない場合がかなりあるようです。そうした熱心な人に便宜を図るために、本センターでは下記の要領で「計算機入門講習会」を開催することを計画しています。興味のある方は奮ってご参加ください。

- | | |
|---------|---|
| 1. 名 称 | 「計算機入門講習会」 |
| 2. 開催日時 | 昭和60年7月11日（木）～17日（水）（土曜と日曜は休み）
10:00～12:00 説明・実習
13:00～16:00 実習（参加自由） |
| 3. 対 象 | 情報処理教育センターに現在登録していない学生および教職員 |
| 4. 内 容 | TSSの初歩から一通り使えるようになるまで |
| 5. 参加費用 | 無料、各人に前期末（10月中旬）まで使用可能な課題番号を発行
ただしテキスト（定価1500円）は各自で購入してもらう予定 |
| 6. 申込み先 | 情報処理教育センター受付（本人が直接申し込むこと）
（大型計算機センター建物内6階奥突き当たり、内線は2657） |
| 7. 締め切り | 6月28日（金） |
| 8. 定 員 | 40名（申込みが定員を超える場合は先着順を予定） |

初心者がFORTRANなどのプログラム言語を勉強することは市販のテキストなどである程度できますが、実際にTSSでプログラムを実行しようとするとうどうしてよいか戸惑うようです。したがって、この講習会ではプログラム言語よりも、TSS端末の電源の投入方法から、一通り簡単なプロ

* 情報処理教育センター

グラムを実行するために必要な、エディタの使用方法、データセットの使い方などを主に説明し、その場で実習を行って納得が行くようにしました。講習の主な内容と講習会を担当した我々から見た感想を表2に示します。

参加者は大型計算機システムを見たことも触ったこともないような初心者が多く、計算機に対してどのような考えを持っているかなどを調べるため、講習会の開始時と終了時にアンケートを行いました。その内容を次ページ以降に示します。質問と回答をそれぞれ列挙していますが、記述式の回答の場合はほぼ 原文のまま 載せています。

表1 参加者の内訳

	農学部	経学部	法学部	文学部	薬学部	歯学部	理学部	工学部	合 計
助 教 授							1	1	2
助 手	4					1		1	6
外国人教師				1					1
教 務 員								1	1
研 究 員	1								1
事 務 官								2	2
大学院生	1	1			2			16	20
研 究 生	1							1	2
留 学 生	3								3
学部学生	7	1	1	6	1	2	7	2	27
合 計	17	2	1	7	3	3	8	24	65

表2 講習の内容

回	内 容	感 想
1	端末の物理的な操作、LOGONからLOGOFFまでの方法、および簡単なテキストの入力方法	LOGONしてパスワードを入力し、TSSのセッションを開始することは初心者にとってはなかなか難しいようである。入力ミスなどの場合にどうしたらよいかわからなくなってしまう人が多い。
2	テキストエディタの使い方	画面エディタを中心に説明を行ったが、テキストの変化が目に見えるので理解しやすかったようである。
3	データセットの取り扱い方	全般的に抽象的な内容なので分かり難かったようである。ALLOC文によるファイルへの入出力など理解するというより決まりきった方法を教えることになってしまった。データセットの操作はFLIST、MLISTにより説明したため理解しやすかったと思う。
4	FORTRANプログラムの実行方法	RUNや結果の出力方法を中心に説明した。簡単な例題でも少し自分で変更するととたんに動かなくなる場合が多かったようである。
5	図形処理の基本的な方法	例題をコピーして実行し、プロッタがどのように動くかを理解してもらうようにした。

計算機入門講習会アンケート (開始時) 1985年7月11日

このアンケートの結果は広報に記載する予定です。記入もれのないよう御協力をお願いします。

氏名(記入任意) _____ 学部 _____ 職名, 学年 _____ 性別 男、女 年齢 _____ 歳

A. 今まで使ったことがあるものに○をつけてください。

- | | | | | | | |
|----------|-------|--------|---------|-------|---------|-------|
| 1. ワープロ | (21人) | (△ 1人) | 2. パソコン | (29人) | 3. ミニコン | (5人) |
| 4. 大型計算機 | (19人) | (△ 2人) | 5. その他 | (4人) | 6. 無回答 | (11人) |

B. コンピュータ言語で少しでも使ったことがあるものに○をつけてください。

- | | | | | | |
|-----------|-------|--------|------------|-------|--------|
| 1. Basic | (28人) | (△ 2人) | 2. Fortran | (28人) | (△ 2人) |
| 3. COBOL | (3人) | | 4. PL/I | | (1人) |
| 5. Pascal | (7人) | | 6. Lisp | | (0人) |
| 7. SNOBOL | (0人) | | 8. C | | (0人) |
| 9. アセンブラ | (2人) | (△ 1人) | 10. その他 | (1人) | |
| 11. 無回答 | (14人) | | | | |

C. この講習会では主に計算機の使い方を学習しますが、勉強したいコンピュータ言語はなんですか。

以下の中から選んでください。

- | | | | |
|------------|-------|-----------|-------|
| 1. Fortran | (31人) | 2. COBOL | (2人) |
| 3. PL/I | (4人) | 4. Pascal | (3人) |
| 5. Lisp | (3人) | 6. その他 | (2人) |
| | | 7. 無回答 | (15人) |

D. この講習会の開催をどのようにして知りましたか。

- | | | | |
|----------|-------|-----------|-------|
| 1. 掲示をみて | (38人) | 2. 知り合いから | (10人) |
| 3. その他 | (6人) | 4. 無回答 | (4人) |

E. この講習会を受講された動機は何ですか。

- ・ 勧められて。(理・学部学生)
- ・ 事務室で受けてはと言われて。(農・学部学生)
- ・ さそわれたから。(工・大学院生)
- ・ コンピュータに関して何も知らないから。(文・学部学生)
- ・ コンピュータの知識をのぼしたいから。(工・大学院生)
- ・ 一度は使ってみたかったので。(文・学部学生)
- ・ 役立つことがあるかもしれないと思ったから。興味があったから。(文・学部学生)

- ・ T S S 端末の操作法を知るため。（農・助手）
- ・ 端末の操作をよく理解できないので一通り使えるように！！。（薬・学部学生）
- ・ コンピュータの使い方を知りたいから。（農・大学院生）
- ・ コンピュータとはどういうものを体験したい。（歯・学部学生）
- ・ コンピュータを使いたいから。（工・大学院生）
- ・ コンピュータを使えるようになりたかったから。（法・学部学生）
- ・ 今後研究において大型計算機を使用するかもしれないので。（工・大学院生）
- ・ 大型計算機を使用できるようになりたいから。（工・大学院生）
- ・ Mシリーズは未使用でよく判らない。T S S の概略みたいなものを知りたい。（工・大学院生）
- ・ 研究で大型電算を使っているのですが、いまいち全体像というか、システムというか、よくわからないので。（工学・大学院生）
- ・ オペレーションのやり方がわからない。プロッタの使用法を学びたい。紙テープからフロッピーディスクにデータを移しかえてパソコンで使いたい。F o r t r a n 7 7 が従来の F o r t r a n と異なる点を明確に知りたい。（工・助教授）
- ・ 計算機について何も知らないので少しは勉強しようと思って…。 （文・学部学生）
- ・ 夏休みを利用して計算機を少しでも使えるようにしたかったので。（農・学部学生）
- ・ コンピューターがあまりつかえないので身につけるにはいい機会だと思って。（工・大学院生）
- ・ 「触ること」。（農・助手）
- ・ 四年の時に授業を受けたが、よくわからなかったので！。（工・大学院生）
- ・ 学部で情報処理の講義を受けたが、結局ほとんど何も身につかずにおわってしまったので、改めて勉強しなおしたいと思った。（工・学部学生）
- ・ 学部の時、情報処理を受けたけど途中でやめてしまい、F o r t r a n をあまり理解できなかったから。（工・学部学生）
- ・ 端末についての知識を得たい。F o r t r a n で書かれたプログラムを実際に実行する方法を知りたくて受講（F o r t r a n を B A S I C に変更して計算すると時間がかかりすぎるため）。（歯・助手）
- ・ B a s i c は少しはわかりますが、大型コンピューターで使われている言語を勉強したいと思った。また、将来役に立てたいから。（農・学部学生）
- ・ F O R T R A N について余り知らなかったから。（無記名）。（工・大学院生）
- ・ F o r t r a n の言語をマスターしたいので。（工・大学院生）
- ・ T S S を用いて、S A S, S P S S を利用したい。（農・助手）
- ・ 大型コンピュータを使って B A S I C （インタープリター）以外の（コンパイラの）高級言語を使い為。（文・学部学生）
- ・ データ整理に大型計算機を利用したいと思ったので。（薬・大学院生）。（薬・大学院生）
- ・ 大量データの処理方法を学びたかった。（農・研究生）
- ・ 学部に来て計算機の必要性を感じたため。（農・学部学生）

- ・ 計算機の知識を得るため、仕事に計算機を使うようになったため。（工）
- ・ 研究に役立てばと思って（資料整理等）。（農・助手）
- ・ 自分の研究分野に、何か利用できる部分があるのかどうかを知りたい。（工・助手）
- ・ 卒業研究で使う必要があるため。（理・学部学生）
- ・ 大型計算機でバッチ利用のみしかしていなかったので、TSS利用をしたい。（農・研究生）
- ・ 計算機を使い始めたころは“カード”であった。TSSに慣れていないので、TSSについて知りたかった。（理・助教授）
- ・ 機種が変わってから、端末を使ったことがないことと、前に使ってから、かなりの年がたって、使用法を忘れているから。（工・大学院生）
- ・ 端末が使えるから。（理・学部学生）
- ・ 10月に、第2種情報処理試験をうけるから。（農・学部学生）
- ・ 就職に必要なから。（農・学部学生）
- ・ 将来仕事についてコンピュータを使うことになったとき少しでも基礎があればいいと思ったから、少なくともしくみや動かし方でも知りたいと思って。（文・学部学生）

F. 計算機に対してどのようなイメージを持っていますか。

- ・ 便利。（理・学部学生），（農・助手），（歯・助手）
- ・ 早くて便利。（無記名）
- ・ 便利だけど複雑。（文・学部学生）
- ・ 使いこなせばすごく便利なもの。（薬・学部学生）
- ・ 有能な仕事仲間。（理・助教授）
- ・ すばらしいきかいだと思う。（農・学部学生）
- ・ 絶対に必要！ 使い方（プログラミング、コンピュータのシステム etc）を熟知する必要がある、という必要（？）にせまられているから、別に変なイメージはもっていません。（農・大学院生）
- ・ 使い方によっては非常に面白いものになるだろうと思う。（理・学部学生）
- ・ 使えたらおもしろいもの。（工・大学院生）
- ・ 難解だが、一応マスターすれば情報処理が超速。（農・助手）
- ・ 難しい。（工・大学院生）
- ・ むずかしそうである。（農・学部学生）
- ・ 難しそう。（法・学部学生），（文・学部学生）
- ・ 使いこなすのが難しそう。（文・学部学生）
- ・ 「むづかしそう」。（農・助手）
- ・ やればだれでもつかえるようになるとは言われるがなかなかやる機会がないのでむづかしそう。（工・大学院生）
- ・ ミステリーなもの。（歯・学部学生）

- ・ 道具. (工・大学院生)
- ・ いわゆる「計算機」というイメージ. (理・学部学生)
- ・ 計算を正確かつ迅速に行う. (工・大学院生)
- ・ 速い処理能力を持つ. (工・大学院生)
- ・ 大量に情報が処理できる. (工・大学院生)
- ・ 計算は正確で早い, 規則がめんどうで, ゆうずうがきかない. (工・大学院生)
- ・ プログラム次第で大天才になる機械. プログラムなければ, タダのハコです. (農・学部学生)
- ・ 人間の秀れた頭脳の機能の一部を強化拡大化したもの. 但し, それでも計算機はあくまでも道具に過ぎず, コンピュータの馬鹿さ加減は使用者のそれに比例すると思う. (文・学部学生)
- ・ 現代社会において必要不可欠なもの. だけどあまりいいイメージはもっていない. コンピュータへの信頼度が高すぎる (コンピュータを扱う人が誤操作したりコンピュータ自身のミスがけっこう多いにもかかわらず). (文・学部学生)
- ・ 必要ならば用いるもので, 楽しむためのものではない. (工・大学院生)
- ・ ? (無記名)

G. この講習会で何を学びたいですか.

- ・ 計算機の使い方の初歩を知りたい. (農・学部学生)
- ・ E. でも述べたようにコンピュータのイロハを. (文・学部学生)
- ・ コンピュータの基礎. (歯・学部学生)
- ・ 初歩的な操作を修得したい. (文・学部学生), (法・学部学生)
- ・ 基本的な操作を学びたい (今は見ただけでも拒否反応を示してしまうので). (文・学部学生)
- ・ 「慣れる.」 (農・助手), (工・大学院生)
- ・ コンピュータをひととおりあつかえるようになりたい. (農・学部学生)
- ・ ズバリ, コンピューターの扱い方. (工・大学院生)
- ・ 基本的に原理, しくみ等. (文・学部学生)
- ・ 計算機に関してなら何でも. (文・学部学生)
- ・ 計算機とはどのように役立つのか, どのようなものか, ということを少しでも知りたい. (工・助手)
- ・ 言語. (理・学部学生)
- ・ Fortranについて, すくなくとも計算機センターの利用 (ON-OFF) ができるようになるまで. (工・大学院生)
- ・ Fortran. (工・大学院生), (工・大学院生)
- ・ FORTRANが自由にあつかえるよう. (無記名)
- ・ TSSの初歩. (理・助教授)
- ・ TSSによるプログラミングの手順. (文・学部学生)
- ・ TSSを用いたSAS, SPSSの利用. (農・助手)

- ・ T S S及び、その扱い方. (農・学部学生)
- ・ T S Sの使い方及び、システム全体像. (工・大学院生)
- ・ バッチ処理ではなくT S Sを自由に使いたい. (農・助手)
- ・ F a c o m M-3 6 0のシステム&F o r t r a n 7 7について学びたい. (農・大学院生)
- ・ 大型コンピューター、端末の使い方. (農・学部学生)
- ・ 端末の使い方. (理・学部学生), (工・大学院生)
- ・ 端末の利用方法. プログラムの入力法. (歯・助手)
- ・ 使用法. (工・大学院生), (無記名)
- ・ よく用いられるような使用法. (工・大学院生)
- ・ 基礎的な使用法. (理・学部学生)
- ・ 利用方法. (工・大学院生)
- ・ 経済学に少々使ってみたい. (農・助手)
- ・ コンピュータを用いたデータ処理. (工・大学院生)
- ・ 大量データの処理. (農・研究生)

H. 講習会を終えてから計算機を使う予定はありますか. あるなら具体的に書いてください.

- ・ 偏微分方程式の数値計算. (工・助教授)
- ・ 社会学科なので、統計 e t c には関係があります. 但、今は、何とも言えません. (文・学部学生)
- ・ 卒論で使う. (理・学部学生), (理・学部学生)
- ・ 出来たら卒論の一部に利用したい. (文・学部学生)
- ・ 修論のM o d e l の計算. (工・大学院生)
- ・ データー整理. (工・大学院生)
- ・ 実験のデータ処理. (工・大学院生), (工・大学院生)
- ・ 3 0 0 - 4 0 0 のデータの処理. (農・研究生)
- ・ 大型計算機により統計処理を実行する. (農・助手)
- ・ 実験結果の解析に利用したい. (工・大学院生)
- ・ F O R T R A Nで書かれたプログラム (論文に記載されている)を実行してみたい. (歯・助手)
- ・ 研究. (工)
- ・ まだ具体的には考えてませんが、実験のデータ処理などをプログラムできたらいいと思います. (薬・学部学生), (工・大学院生)
- ・ あるとは思いますが、具体的にはわからない. あえて言うなら卒論かな無記名 (工・大学院生)
- ・ F o r t r a nによる計算機シュミレーション. . (工・大学院生)
- ・ 将来は、数値シュミレーションに用いたい. (工・大学院生)
- ・ 研究室 (社会学) にあるので使えるかもしれない. (文・学部学生)
- ・ S A S, S P S S. (農・助手)

- ・ FM-7. (農・学部学生)
- ・ 計算機入門をとろうと思う. (農・学部学生)
- ・ 図形の描き方を勉強したいので, その方面で実習したいと思っている. (理・学部学生)
- ・ シミュレーション. (反応・流れ・拡散系)をやってみたい. でも, 9月頃から本格的にやる予定... だから, 後期に課題番号&15000point欲しい... (農・大学院生)
- ・ たぶん部誌の編集などにワープロを使う予定. (文・学部学生)
- ・ 大型の方を現在研究室の若い人達に使わせています. TSSになれて自分でも操作したいと思っています. 受講している学生(私の講義を)にも使わせたいと思っています. (理・助教授)
- ・ 上達したい. (農・学部学生)
- ・ 夏休みに練習する. (無記名)
- ・ あるが企業に入ってからだと思われる. (工・大学院生.)
- ・ 未定. (農・学部学生), (工・助手), (歯・学部学生)
- ・ 無記名(工・大学院生)

I. 今まで計算機に対する経験が少なかったり, なかったりした最大の要因は何ですか.

- ・ 使う必要性がなかったから. (農・学部学生)
- ・ 用いて処理することがなかった. (工・大学院生)
- ・ 必要を感じなかった. (農・助手)
- ・ あまり興味がなかった. (農・学部学生)
- ・ 特に, 興味も必要もなかったため. (理・学部学生)
- ・ むつかしそうだったし興味もなかったので. (法・学部学生)
- ・ 特に, 必要としなかったから. 工学部の中でも, 文系(歴史)的要素の強い研究対象であるから. (工・助手)
- ・ 心構えが足りなかった. (農・学部学生)
- ・ 興味はあったが機会がなかった. (文・学部学生)
- ・ 研究内容がBASICレベルでよかったから. (無記名)
- ・ 自分のフィールドとあまり関係がないと思っていたから. (歯・学部学生)
- ・ 研究上あまり重要ではなかった. (工・大学院生)
- ・ 授業に参加する機会が少なかった. (理・学部学生)
- ・ 薬学部のカリキュラムには, 計算機実習が組み込まれていますが, 人数が多く後ろの方だと見えなかったり, 聞こえなかったりして思うように理解できなかった. (薬・学部学生)
- ・ なまけものなので, 手とり足とり教えてもらえる時をのぞいたらなにもしない. つまり, ていねいに教えてもらえなかったため. (工・大学院生)
- ・ このような機会が少ない. 素人にとって, マニュアル, 利用手引書がわかりにくい. 授業をとってなくても使えるようにしてほしい(後期に使いたいので). (農・学部学生)
- ・ TSSの講習会がなかったから. (農・助手)

- ・ 勉強するチャンスがなかったり、身近な人から難解だから止めろと云われたりして。（農・助手）
- ・ 手元にない。（薬・大学院生）
- ・ 自分用の計算機が持てず、用いる機会がなかった。（工・大学院生）
- ・ 端末が混んでいる。（工・大学院生）
- ・ 自分からあえて関わろうとしなかった。機械オンチと思っているので。（文・学部学生）
- ・ 機会がなかったし、やろうとしなかった。（文・学部学生）
- ・ なかなか大型計算機を使える機会がなかった為食わず嫌い。（文・学部学生）
- ・ 身近なものとして意識したことがなかったから、高くて手が出せないし、何に使ったらよいかわからないのを買うわけにはいけないと思って。（文・学部学生）
- ・ 少なかったり、なかったりというわけでもありません。20年前に大型計算機を使い始めた頃はカードでした。そのころは"現役"でしたが、しばらく計算センターに通わぬうちに、TSSの出現もあって"予備役"になってしまいました。"現役"に復帰したいと思います。（理・助教授）
- ・ パソコンは実際に使用している。大型計算機については使うのがわずらわしいように思えた。（歯・助手）
- ・ BASICは研究室のものをういてきたがFortranは電算機センターと研究室のコンピュータがつなげるというところまではわかっているがその後の処理のしかたが良くわからない。（工・大学院生）
- ・ 時間がない。（工・大学院生）
- ・ プログラムがたてられないので人まかせになった。（工・大学院生）
- ・ 身近に経験者が少なかった。センターが近くなかった。（農・研究生）
- ・ 頭が悪い。（無記名）

J. その他、ご意見ご希望がありましたらお書きください。

- ・ 学部の附属施設にも掲示案内を送付してほしい。（農・助手）
- ・ 初歩的な説明。（農・助手）
- ・ 全く初めてのことで、特にありません。（工・助手）
- ・ やっぱり、演習はいれてほしかった。（工・大学院生）
- ・ 情報処理がいつでもできるようにパスワードがほしい。（工・大学院生）
- ・ 後期に15000pointください。利用時間の拡張。もっといろいろな講習会をやってほしかった。（農・大学院生）
- ・ 各研究室のコンピュータと電算機センターのコンピュータをつないで使うときの詳しいマニュアルが欲しい（できるだけわかりやすく）。（工・大学院生）

氏名（記入任意） _____ 学部 _____ 職名, 学年 _____ 年齢 _____ 歳

A. 5日間の講習のうち出席された日に○をつけてください.

11日	12日	15日	16日	17日
39人	35人	36人	38人	41人

B. 5日間の講習の内容は次の通りですが, 出欠にかかわらずどの程度理解できたと思いますか. 理解の程度に応じて○△×をつけてください.

日	内 容	理 解 度
11	LOGONからLOGOFFまでの方法	○ 38人 △ 3人 × 0人
12	テキストエディッタの使い方	○ 26人 △ 12人 × 3人
15	データセットの取り扱い方	○ 8人 △ 24人 × 9人
16	FORTRANの実行の方法	○ 15人 △ 18人 × 7人 ? 1人
17	図形処理の基本的な方法	○ 17人 △ 19人 × 2人 ? 1人 無回答 2人

C. 使用したテキストについてどのように思われましたか.

- ・ 用語ばかり集めているらんがあればよかったのに… でもぜーたくは言いません. ガバって読みます. (文・学部学生)
- ・ まだ, よくは読んでないが, もう少し, 基本的だとよかった? (文・学部学生)
- ・ 特に何も無いが, 図形処理で使うPLOT等の引数の説明が詳しく書いてあればなお良いと思った. (工・大学院生)
- ・ JOBの流れをFLOWCHARTで見やすくして下さい. (無記名)
- ・ よいと思いますが, 私に対してEIGOのテキストあればもっといいです. (農・大学院生)
- ・ わかりやすいが予習が不充分なので, ついて行けない時が多い. (無記名)

- ・良かった。（農・研究生），（農・助手），（工・大学院生）
- ・わかりやすかった。（無記名），（工・大学院生）
- ・いいと思います。（理・学部学生），（工・大学院生），（無記名）
- ・すばらしい（くやすい）（理・学部学生）
- ・例が多くて良いと思いました。（理・助教授）
- ・実行例が多く示されているので分かり易い。（工・大学院生）
- ・詳しくかかれているのでよかった。（薬・学部学生）
- ・とても親切なので理解の有無にかかわらずその通りにうてば作動してくれるのが有難かった。
（理・学部学生）
- ・親切に書かれたテキストと思います。もう一度読み返して勉強してみたい。（工）
- ・最初の頃はテキストを見ても何のことか分からなかったが実習並に説明されることによって多少理解出来るようになった。今後テキストを繰り返し行うことによって講習の内容が浮びなお一層テキストが重要と思います。（工・事務官）
- ・この本はよいと思います。後に私の自分で勉強するつもりです。（農・研究生）
- ・説明を聞きながら読めばよくわかる。（農・大学院生）
- ・取扱い一般についてはわかりやすかった。（工・大学院生）
- ・ゆっくり読めば良くわかるように記述されていると思う。（歯・助手）
- ・ページ数が多いので読んで理解するのが大変であった。（工・大学院生）
- ・短い時間ではちょっと読みきれません。（文・学部学生）
- ・わかりにくい。（無記名）
- ・読んでもわかりません。（法・学部学生）
- ・84年版のテキストには図形処理がなかったのであせった。（工・大学院生）
- ・買ってないのでわかりません。（薬・大学院生）

D. 説明は分かり易かったですか。感想を聞かせてください。

- ・よかった。（農・助手）
- ・親切であったと思います。（理・学部学生）
- ・よくわかった。（工・大学院生）
- ・分かり易い。（歯・助手），（工・大学院生），（薬・学部学生）
- ・おもしろい。わかり易い。（工・大学院生）
- ・分かり易かったと思う。（理・学部学生），（理・学部学生），（理・助教授），（農・大学院生）
- ・わかりやすかった。講義の後の実習という形式が役に立った。（農・研究生）
- ・分かり易かったですが、もう一寸時間をかけてほしかった（時間が短い。），（文・学部学生），
（農・助手）
- ・部分的に分かりました。（工・事務官）

- ・ だいたい分かり易かった。（工・大学院生）
- ・ 良く分かったのですが、キーを捜すのに時間がかかり…！！（工・事務員）
- ・ わかり易いときもあったが、全体としてわかりにくい。（無記名）
- ・ 全くの初心者ですのでディスプレイが同じことを繰返すようになった場合の処置などに困りました。（工）
- ・ うーん。。。分かり易いのかもよくわかりません。（文・学部学生）
- ・ 足早に通ったので少しわかりにくかった。（工・大学院生）
- ・ 私には少しはやすぎた。わかりだすと、おもしろかったが、つまづいたらあと??でした。（文・学部学生）
- ・ 説明の時は理解したつもりなのですが操作する時には全然できなかった。操作と説明を同時進行でやるようにして欲しかった。（文・学部学生）
- ・ 分かり易いといえば分かり易かったが比較できる説明を聴いたことがない。（理・学部学生）
- ・ 説明の中に知らない言葉がたくさん出てきてわかりませんでした。（法・学部学生）
- ・ 新しい言葉が多かったので困った。（工・大学院生）
- ・ 前半は、すでに知っていたことだったので、よくわかった。後半は、かなりむずかしく感じた。（工・大学院生）
- ・ データセットの取り扱い方のところが良くわからなかった。（無記名）
- ・ 私は2度目（正規の講義で1度講義をうけています）の講義だったので少しはついていけましたけど、はじめて聞く人には何のことかついていけなかったのではと思います。（薬・大学院生）
- ・ 私は四月に来たので日本語がまだです。でも本と先生の説明がわかりやすいですから少しでも有益です。（農・研究生）
- ・ 日本語がまだあまり理解できないので説明が一部分しか分からなかった。（農・大学院生）
- ・ 視力に難点あり、よく見えないので、ついて行けない時がある。（無記名）
- ・ ねむかった。（無記名）

E. この講習を終えて計算機に対するイメージが変わりましたか。変わったならばどのように変わりましたか。

- ・ あまり変わりませんでした。（理・学部学生）,（無記名）
- ・ 使い易く感じた。（工・大学院生）
- ・ 使いやすくなったようだ。（工・大学院生）
- ・ T S S 端末の使い方が思ったより簡単であったと思う。（歯・助手）
- ・ 少しなじめた。（文・学部学生）
- ・ 何とか使えるようになったような気がする。（工・大学院生）
- ・ もう少しデータ処理等に使いそうな気がした。（工・大学院生）
- ・ ゆっくりやれば難解ではない。（無記名）
- ・ 見ると何とか操作したいと思えるようになった。（文・学部学生）

- ・ T S S が身近になりました（なにしろ“カード”時代の影響が強かったものですから）。（理・助教授）
- ・ 計算機がこの世に存在していたということにはじめて見をもって知った気がする。（理・学部学生）
- ・ 何をするために使うのか、どうやったら動くのか少しわかったので、ほんの少しだけ身近なものになりました。（法・学部学生）
- ・ 使えればおもしろいと思う。（文・学部学生）
- ・ まだまだむずかしいというイメージですが少しずつ慣れていきたいと思います。（薬・学部学生）
- ・ コンピュータを活用するためにはもっと知識を取り入れる努力を必要と思います。（工・事務官）
- ・ 練習（長時間扱えば）すれば出来そうだ。（農・助手）
- ・ カードでやっていたが、T S S でやれるようになった。（農・助手）
- ・ 九大のシステムは割と便なのだと考えました。特に‘F L I S T’には感動しました。（理・学部学生）
- ・ 変わった。システム固有の取り扱い方が重要であることがわかった。（農・大学院生）
- ・ やはり趣味としてするようなものではなく、必要だから勉強するものであると思う。（工・大学院生）
- ・ 計算は恐ろしく速いが、融通のきかない「機械」であると。（文・学部学生）

F. このような講習会を来年も開いた場合あなたは参加したいですか。

1. 参加したい （30人） 2. 参加しないだろう （7人） 3. 分からない （4人）

G. では研究室の人や友人に参加を勧めますか。

1. 勧める （31人） 2. 勧めない （2人）
3. 分からない （6人） 4. 無回答 （2人）

H. ほかに講習会を開くとしたらどのような内容のものを開いて欲しいですか。

- ・ 具体的な言語の講習会。（理・学部学生）
- ・ 言語別の利用法等の講習会。（歯・助手）
- ・ プログラム言語を主としたもの。（理・学部学生）
- ・ B A S I C（文・学部学生）
- ・ F O R T R A N 入門→応用。（工）
- ・ C O B O L が知りたい。（無記名）
- ・ C O B O L, B A S I C など他の言語もわかりたい。（工・大学院生）
- ・ S A S, S P S S.（農・助手）
- ・ F O R T R A N で多く使われるプログラムの流れを知りたい。（工・大学院生）
- ・ プログラムの作成。（工・大学院生）,（工・大学院生）

- ・ うまいプログラムの作り方。 (工・大学院生)
- ・ もっと長くて、ふくざつなPROGRAMのつくり方に就いてことを聞きたいです。 (農・大学院生)
- ・ グラフィックに関するもの。 (農・大学院生)
- ・ レベルを上げてさらに有用な方法を知る。 (工・大学院生)
- ・ 研究室と大型電算機センタを継いだときの使用のしかた。 (無記名)
- ・ パソコンと大型計算機どうしのデータの互換性の概念に就いてとデータ交換の方法。 (文・学部学生)
- ・ よくわからないがいろいろ…。 (文・学部学生)
- ・ そんなことしません。 (理・学部学生)

I. 講習会后、1人で計算機を使えそうですか。

- | | | | |
|------------|-------|-----------|-------|
| 1. 多分使える | (11人) | 2. 何とか使える | (16人) |
| 3. とても使えない | (5人) | 4. 分からない | (5人) |
| | | 5. 無回答 | (4人) |

J. 質問した回数は？

- | | | | |
|------------|------|-----------|-------|
| 1. 全くしなかった | (8人) | 2. 少しした | (21人) |
| 3. まあまあした | (9人) | 4. たくさんした | (2人) |
| | | 5. 無回答 | (1人) |

K. その他、ご意見、ご希望がありましたらどうぞ。

- ・ お疲れさまでした。 (文・学部学生) , (無記名)
- ・ 5日間ありがとうございました。 (工・大学院生)
- ・ とてもいい企画だと思います。これからもぜひ続けてください。 (薬・学部学生)
- ・ キーボードに触れるのも最初のことで、勉強しながら慣れることが大切だと思います。 (工)
- ・ 初めてコンピュータについて受講させて頂きまったく素人の私が端末に触ることが出来まして有り難うございました。 (事務官)
- ・ 全く初めてなのでご迷惑をかけてしまいました。お世話になりました。有り難うございました。 (事務員)
- ・ このな講習会を時々開いていただきたいと思います。どもありがとうございました。 (農学部学生)
- ・ Thank you! (理・学部学生)
- ・ 理解の及ばないことが多かったのですが非情に楽しかったです。 (文・学部学生)
- ・ 講習会終了後も一定期間課題番号が使えるのは大変よいことだと思います。 (理・助教授)
- ・ PLOT, LINE等の引数の説明を書いたプリントでも配って欲しかった。 (工・大学院生)
- ・ 常時相談にのってもらえるsystemがあるとよいと思う。 (農・助手)